



PADI 病歴／診断書 (MEDICAL STATEMENT)

コース参加者記録 (重要部外秘情報) 署名する前によく読んでください。

この病歴／診断書は、ダイビングにはある程度の危険性が内蔵すること、トレーニング・プログラムにはやりとげなければならないことが告知されていることを、確認するためのものです。スクーバ・ダイビング・プログラムに参加するには、あなたの署名が必要です。

署名をする前に、この声明書をよく読んでください。スクーバ・トレーニング・プログラムに参加するには、この病歴／診断書の声明書の全項目に記入する必要があります。この声明書には病気にに関する質問があります。未成年者の場合には親権者、または保護者の署名が必要になります。

ダイビングはエキサイティングなスポーツですが、同時にハードな活動でもあります。正しいテクニックを用いる限りはダイビングは比較的安全なスポーツです。

しかし、安全手順に従わないときには、危険が増す場合があります。

スクーバを安全に楽しむには、極端なオーバーウェイトであったり、コンディションを軽視すべきではありません。ダイビング

はそのときのコンディションしだいでは、非常に激しい活動にもなります。呼吸器系と循環器系が健康であること、すべての体内空間に異常がなく、健康であることが必要です。冠動脈性の心臓の疾患、現在カゼをひいていたり、うつ血、てんかん、重度の医学的なトラブル、アルコールや薬物依存の傾向などがある人は、ダイビングをすべきではありません。

また、ぜんそく、心臓の疾患、その他の慢性的な病状がある人、現在定期的に投薬を受けている人は、プログラムに参加する前と終了後も定期的に、医師そしてインストラクターに相談してください。さらにスクーバ・ダイビングでの呼吸、圧平衡についてはプログラムの中でインストラクターから学びます。スクーバ器材の誤った使い方は、大きな障害につながる可能性があります。正式な資格をもつインストラクターの直接の指導のもとで、器材の安全な使い方のすべてを学ばなければなりません。

この病歴／診断書について質問があるときには、署名をする前にインストラクターとともにもう一度検討してください。

病気にに関する質問表

参加者の皆様へ：

この質問表は、レクリエーション・スクーバ・ダイビングに参加される前に、医師の診断を受けるべきかを判断するためのものです。

あなたが以下の各質問にイエスと答えたからといって、ダイビングをする資格がないことを意味するわけではありません。あなたのダイビング時の安全性を阻害させる条件を判断させ、スクーバ・ダイビングに参加する前に医師からのアドバイスを必要とすることを意味します。

あなたの過去と現在の健康状態に関して、以下の質問にYesまたはNoで答えてください。回答が不明の場合は、安全を記してイエスと答えてください。イエスの場合には、スクーバ・ダイビングに参加する前に、医師と相談していただく必要があります。

インストラクターがPADI病歴／診断書とレクリエーション・スクーバ・ダイバーの健康診断に関するガイドラインを担当医師用にあなたに提供します (2002年5月現在、RSTCガイドラインの日本語版はご用意しておりません)。

___ 現在妊娠をしている、もしくはその可能性がある。

___ 現在処方せんによる投薬を受けている (避妊薬、マラリア予防薬を除く)。

___ 45歳以上の方で、以下の項目が1つ以上あてはまる。

- パイプ、葉巻、タバコを喫煙している。
- コレステロール値レベルが高い。
- 家族に心臓発作や脳卒中の病歴がある方がいる。

- 現在診療を受けている。
- 高血圧である。
- 食事療法で調整しているが糖尿病である。

以前に以下の病気にかったことがある、または現在かかっていますか？

- ___ 喘息 (ぜんそく)、あるいは呼吸時の喘息 (ぜいぜいする)、または運動時に喘鳴が起きる、または起きたことがあった。
- ___ 花粉症、またはアレルギー症状の激しい発作、あるいは頻繁な発作がある。
- ___ カゼ、副鼻腔炎、または気管支炎によくかかる。
- ___ 何らかの肺の病気 (肺炎など) がある、またはなったことがある。
- ___ 気胸がある、またはなったことがある。
- ___ その他の肺の病気がある、またはなったことがある。もしくは肺 (胸部) の手術を受けたことがある。
- ___ 行動上の問題、または精神的、心理的な問題がある、またはなったことがある (不安発作、閉所恐怖症、広場恐怖症など)。
- ___ てんかん、発作、けいれんをおこす、またはそれを抑えるための薬を服用している。
- ___ 複雑型偏頭痛を繰り返し起こす、またはそれを抑えるための薬を服用している。
- ___ 意識喪失や、気絶したことがある。(完全、または一時的に意識を失う)。
- ___ 乗り物酔いがよくある。または乗り物酔いが激しくある (船酔いや車酔いなど)。

- ___ 赤痢または脱水症状で治療が必要である。
- ___ 何らかのダイビング事故や減圧症である、またはなったことがある。
- ___ 中等度の運動ができない (例えば、約1.6キロの距離を12分以内で歩くことができない)。
- ___ 過去5年間に、意識を失う頭部の損傷があった。
- ___ 腰痛を繰り返し起こす。
- ___ 腰部または背骨の手術を受けている。
- ___ 糖尿病である、またはなったことがある。
- ___ 腰、腕、脚の外科手術、外傷や骨折後の後遺症がある。
- ___ 高血圧症、または血圧降下剤など、血圧をコントロールする薬を服用している、またはしていた。
- ___ 心臓疾患にかかっている、またはわずらっていた。
- ___ 心臓発作がおきる、またはおきたことがある。
- ___ 狭心症、あるいは心臓外科手術、または動脈手術を受けている。
- ___ 副鼻腔の手術を受けている。
- ___ 耳の病気や手術を受けたり、聴覚障害、平衡感覚障害である。
- ___ 耳の病気を繰り返し起こす、または起こしていた。
- ___ 出血やその他の血液障害がある、またはあった。
- ___ ヘルニアにかかっている、またはわずらっていたことがある。
- ___ 潰瘍、または潰瘍の外科手術を受けている。
- ___ 大腸や回腸の人工肛門の手術を受けている。
- ___ 過去5年間に娯楽で麻薬を使用したり、治療のために麻薬を用いた、またはアルコール依存症になったことがある。

私の病歴について、上記の情報は、私の知るかぎり間違いはありません。私は現在あるいは過去の健康状態を明らかにしなかった場合、記載漏れの事項に関する責任を負うことに同意します。

非代理人の公開および確認の同意書

私は、_____ および／または、私が参加するプログラムに関連するいずれのPADIインストラクターおよびPADIダイブマスター個人を含むPADIメンバー (「メンバー」) も、各種のPADI商標を使用し、PADIのトレーニングを実施する許可を受けているが、彼らはPADI Americas, Incあるいはその親会社、子会社、および系列会社 (「PADI」) の代理人、従業員、あるいはフランチャイズ加盟店ではな

いことを理解し、これに同意します。私はさらに、メンバーのビジネス活動は独立して行なわれるもので、PADIにより所有あるいは運営されるものではないこと、またPADIのダイバー・トレーニング・プログラムの規準はPADIが定めるものではあるが、メンバーのビジネス活動および日常のPADIプログラムの実施、またはメンバーあるいはそのスタッフによるダイバー活動の監督について、PADIは責任を負うものではなく、これを管理する権利を有するものではないことを理解します。また私は、私自身、私の相続人および後継者を代表し、活動中にケガあるいは死亡事故が発

生した際、私または私の後継者のいずれも、_____ および／またはその活動に関連したインストラクターならびにダイブマスターの行動、怠慢、あるいは過失について、PADIに対して責任義務を追求するものではないことを理解し、これに同意します。

私は署名する前に上記の書類 (危険の告知書、病歴／診断書、安全潜水実施要項了解声明書、非代理人の公開および確認の同意書) の内容をよく読み、理解しました。



PADI安全潜水標準実施要項了解声明書

注意して読んで後にご署名ください。

この声明書は、スキューバ・ダイビング、スクーバ・ダイビングを安全に行うために必要なことを知っていただくためのものです。これらを再確認し、理解していただくためにまとめられたものであり、ダイビングをするにあたっての快適度や安全性を増していただくために作成されています。

1. 精神的にも身体的にもダイビングに適したよい体調を維持します。ダイビングに影響を与えるアルコールや薬物は控えます。つねに十分なスキルレベルを維持し、継続教育を通じてスキルレベルを高めます。ある期間ダイビングから遠ざかっていたときは、安全なコンディションのもとでスキルの復習をしてコースで使用したテキストを読み直して重要なダイビングに関する知識をリフレッシュします。
2. 私が潜るダイビング・ポイントをよく知ります。初めて潜る場合やダイビング・ポイントの情報が不足している場合は、知識豊かな現地スタッフなどから正式なオリエンテーションを受けます。私が経験したことのある環境よりもコンディションが悪い場合には、ダイビングを延期するか、あるいは良いコンディションのダイビング・ポイントを代替地として選ぶようにします。私の受けたトレーニングや経験にあったダイビング活動にのみ参加するようにします。専門のトレーニングを受けていない場合は、ケープあるいはテクニカル・ダイビング活動に参加しません。

3. よく手入れされていて、使い慣れている器材を使用します。器材は各ダイビング前に正しく調整し、きちんと作動するかチェックします。スクーバ・ダイビングを行うときは必ずBCDと残圧計を使用します。ダイビングをするときは中圧インフレーター（パワー・インフレーター）付きのBCD、残圧計、ダイブ・プランニング/モニタリング器材（使い方の講習を受けたダイブ・コンピューターやRDP/テーブル）を使用します。認定を受けていないダイバーに私の器材を使用させません。
4. ブリーフィングや注意事項、その他ダイビングに関する説明や指示をよく聞いて、私のダイビング活動を監督する人のアドバイスに敬意を払います。また、特別なダイビング活動への参加、不慣れた地域でのダイビング、6か月以上ダイビングをしていない場合などは追加のトレーニングが必要であることを認識しています。
5. ダイビング中は、最初から最後までバディ・システムを守ります。水中での連絡方法や万一離れ離れになったときに再集合するための方法、緊急手順などのダイブプランをバディと一緒に計画します。
6. ダイブ・プランニングに熟達します（ダイブ・コンピューター、RDP/テーブルで）。すべてのダイビングを安全マージンのあるノンストップのダイビングで行ないます。水中では水深や時間をモニターする計器を使用します。ダイビングの最大深度は、私のトレーニング・レベルと

- 経験の範囲内に制限します。1分間18メートルより遅い速度で浮上します。S.A.F.E.ダイバーになること— Slowly Ascend From Every dive（すべてのダイビングでゆっくりと浮上）を心がけます。水深5メートルで3分間あるいは用心してさらに長く安全停止をします。
7. 正しい浮力を維持します。BCDに空気を入れなくても中性浮力になるように、水面でウエイト調整をします。水中では中性浮力を保ち、水面移動するときや水面で休息するときにはプラス浮力を確保します。ウエイトはいつでも捨てられるようにしておき、トラブルのときは浮力を確保します。少なくとも1個の水面用シグナル（シグナルチューブ、ホイッスル、ミラーなど）を携行します。
 8. ダイビング中は正しい呼吸を維持します。圧縮空気を吸っているときには絶対に息ごらえやスキップ呼吸をしません。また、スキューバ・ダイビングなどの息ごらえダイビングでは、過剰なハイパーベンチレーションを避けます。水面、水中を問わず、水中にいるときは動きすぎて疲れてしまわないようにし、私の能力の限界内でダイビングします。
 9. 可能な限り、ボートやフロート（浮具）、その他の水面用ステーションを設置して使用します。
 10. 各ダイビング・ポイントでの漁業規則や、ダイブ・フラッグの使用など、ダイビングに関する法律や規則やルールを守ります。

私は、これらの実施要項の重要性と目的を理解しました。これらを守ることが私自身の安全と楽しみのために必要であることを理解し、ダイビングするにあたって、これらの実施要項を守らない場合には私自身を危険な状況においてしまう可能性があることを認識しています。

PADIコースの危険について

PADIスクーバ・ダイバー・コース、オープン・ウォーター・ダイバー・コース用

(日本国内での使用に限る)

よく読んでご記入ください

私は _____ はダイビングに付随する危険性について十分に理解しており、圧縮空気を使用するダイビングでは再圧チャンバーでの治療を必要とする傷害の可能性も理解しています。

また、このプログラムは、再圧チャンバーや医療施設から遠い環境の海や湖等の水域で実施される場合があることを理解したうえで、このプログラムを受けることに同意します。

このコースに参加した結果として、私に関連する環境及び条件等によって、私自身に起こりうる傷害その他の損

害が生じないように注意を払います。また、健康管理など細心の注意をはらって参加します。

私は、このプログラムを提供する _____ (PADI メンバー) 又は _____ (所在地) に所在する _____

(ストア) 及び PADI に対して、私が PADI メンバーの指示に従わなかったこと又は私の重大な過失によって私が被った損害については、PADI メンバーに過失が生じた場合においても、その賠償責任を問わないことを約束します。

私は、この危険の告知書が単に注意書きにとどまるものではないことを理解し、またこの危険の告知書の内容のすべてを確認して署名します。私が未成年の場合は、私の親権者とともに署名します。

私は署名する前に上記の書類（危険の告知書、病歴/診断書、安全潜水実施要項了解声明書、非代理人の公開および確認の同意書）の内容をよく読み、理解しました。

参加者署名

日付

未成年者の場合は保護者の署名（親権者または後見人）

日付